2018年 (平成30年) 9月 第14号

エコアくまもとだより

※「エコアくまもと」は、 最終処分場の名称です



産業廃棄物・災害廃棄物の受入状況

平成30年7月末現在



<覆蓋施設の埋立状況>

※宝成春畑の豆 1 井口 1

<産業廃棄物>

今年7月末までに、約1万1千トンを受け入れています。品目別では、がれき類が全体の約42%と最も多く、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くずが約27%、燃え殻が約8%となっています。

く災害廃棄物>

平成29年度末までにほとんどの市町村の公費解体に伴う受け入れが終了し、これまで約17万5千トンの受け入れを行いました。

(単位:t)

【災害廃業物の受入状況」 (単位:1)										
品目	H28年度	H29年度					H30年度			4/\=⊥
	合計	4月~12月	1月	2月	3月	合計	5月	7月	合計	総計
瓦がれき類	28,375.70	2,164.97	43.06	422.88	72.56	2,703.47	0.44	0.37	0.81	31,079.98
混合廃棄物	28,058.59	64,038.63	8,903.37	620.77	872.24	74,435.01	1.28		1.28	102,494.88
スレート、サイディング、石膏ボード	23,055.78	16,792.31	339.28	177.47	135.95	17,445.01	2.85	4.30	7.15	40,507.94
泥壁	36.23									36.23
断熱材、発泡スチロール	332.33	208.67	6.94	2.20	0.83	218.64		0.05	0.05	551.02
木毛板	1.57	11.97				11.97				13.54
燃え殻	7.71	32.04				32.04				39.75
廃プラ、農業ビニール	22.03	27.52	6.05	6.26	1.15	40.98				63.01
石綿含有廃棄物		0.10				0.10				0.10
合計	79,889.94	83,276.21	9,298.70	1,229.58	1,082.73	94,887.22	4.57	4.72	9.29	174,786.45

【産業廃棄物の受入状況】

H28 H29年度 H30年度 年度 年度 品目 4月~ 1月 3月 4月 5月 6月 合計 合計 合計 2月 合計 7月 12月 燃え殻 10.95 541.26 139.88 87.61 138.00 906.75 3.37 6.14 2.94 2.55 15.00 932.70 汚泥(無機性) 105.75 11.22 2.94 1.54 15.70 2.50 1.16 17.82 1.54 23.02 144.4 155.77 29 32 29 32 185.09 汚泥(有機性) 653.36 193 98 34.45 66.44 166 22 147 90 44.37 424 93 76 90 50 49 35 90 30 69 察フ[°]ラスチック類 707.5 **/ュレッタ゛ータ゛スト** 289.72 127.97 239.83 657.52 49.98 木くず 動植物性残さ 43.85 16.63 22.77 27.39 110.64 30.96 28.18 46.51 9.83 115.48 226.13 ゴムくず 0.08 0.08 1.61 1 61 1.61 金属くず ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず 1.212.27 1.430.73 80.56 64.99 53.52 1.629.80 50.98 66.30 79.12 102.99 299.39 3.157.68 221.3 18 22 35.30 39.85 6.63 18.46 25.29 24.20 17.28 25.47 77.63 9.45 39.40 17.52 68.18 73.69 198.79 10.69 11.58 24.72 71.66 279.90 石綿含有廃棄物(非飛散性アスベスト) 24 67 1.55 0.99 2 54 1 76 62.50 64.26 66.80 コンクリート破片その他これに類する不要物 3,211.00 191.42 692.06 390.59 4,485.07 3.48 0.75 12.09 4,831.10 333.94 産廃を処分するために処理したもの 15.35 15.84 20.20 (政令13号廃棄物) 0.14 10.84 10.84

第10回安全推進委員会を開催しました

7月17日(火)午後4時からエコアくまもとで第10回安全推進委員会を開催し、産業廃棄物・災害廃棄物の受入状況や今年度の周辺民家井戸調査などについてご説明しました。

委員の皆様からは、現在の埋

立状況等に関するご質問をいただき、平成30年3月末現在の埋立量が全体の約1/3程度に達していることなどをご説明しまし



た。また、周辺民家井戸調査の 方法などについてご意見をいた だき、その後、見学ブースから 現在の埋立状況を確認していた だきました。

事業団では、今後も適正な廃 棄物の受入れ、安全の確保に努 めて参ります。

夏休みの思い出かできたよ!!



覆蓋施設横のため池で7月28日(土)に「エビ釣り体験」、8月18日(土)に「メダカすくい挑戦」のイベントを小学生の皆さんを対象に開催しました。

このイベントは、自然の楽しさを知って もらうことを目的に開催し、参加した小学 生の皆さんにとって楽しい夏休みの思い出 の1ページとなったようです。

例年にない暑さの中でしたが、テント を設置したり、準備などを涼しい屋内で 実施するなど工夫し、参加された皆さん は、元気にエビ釣りやメダカすくいなど を楽しまれていました。

今後も「どんぐりペイント」などのイベントを計画しています。町の広報誌などでお知らせしますので、皆さんのご参加をお待ちしています。



今年度も井戸水の調査を実施します

事業団では、皆様がご家庭でお使いの井戸水の水質調査を平成28 年度から実施していますが、今年度も以下のとおり実施します。

【時期】9月中旬~10月上旬

1,993.92 5,706.57 623.35 1,245.29 995.21 **8,570.42** 219.06 188.00 302.79 193.70 **903.55**

【対象世帯】後日対象世帯に日時等をお知らせします。

※5年間に1回調査ができるよう割り振らせて

いただいています。

【方 法】事業団の職員が採水・分析機関とと もに伺い、採水させていただきます。

【調査項目】飲料水の検査項目(12項目)

【結果通知】事業団の職員が各対象世帯に結果報 生業をお居けします。

編集・発行:公益財団法人熊本県環境整備事業団

〒861-0821 玉名郡南関町下坂下4771-3 TEL:0968-53-8500

FAX: 0968-53-8510

☆皆さんが読みやすいようにできる限り日常的な表現の使用を心掛けています。 専門的な内容は個別にお問合せください。